

キャラクター名
東風・ジョニー・拓海

プレイヤー名

シンドローム	オルクス ソラリス	ワークス	UGN支部長A	カヴァー	大学生
オプション		年齢	22	性別	男性
覚醒	探求	衝動	飢餓	初期侵食率	28 %
出自	有名人	経験	大失敗	邂逅	【秘密】起源種

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	1	0			1	行動値	4
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	5	0	0			5	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:	2		芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
素手	白兵	1r+1		-5		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
			-	-	

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
手配師: コネ		ロイス			
要人への貸し: コネ		対象	感情(pos)	感情(neg)	消費
		母親	P 慈愛	N 食傷	
		起源種	P	N	
		春日恭二	P 有為	N 不安	
		妹	P 庇護	N 劣等感	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
		最大財産P:	12	残り財産P:	10

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
妖精の手	3	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 対象の判定のダイス目を一つ10にする。シナリオにLV回まで使用可能								
要の陣形	2	3	メジャー	-	3体	-	-	
効果: 対象を3体に。シナリオLV回								
導きの華	5	2	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果: 次の達成値+[LV*2]								
奇跡の雫	1	6	オート	視界	単体	自動	100%	
効果: 戦闘不能になった対象のHPを[LV*5]まで回復。1シナリオに1回のみ								
狂戦士	3	5	メジャー	視界	単体	自動	80%	
効果: 次のC値-1、ダイス+[LV*2]								
力の法則	3	4	オート	視界	単体	自動	100%	
効果: 自分以外のダメージロールの直前に使用する。そのダメージを+[LV+1]Dする。このエフェクトは1ラウンドに一回まで使用できる。								
戦乙女の導き	3	2	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果: 次のメジャーのダイスを+LV、攻撃の場合、攻撃力に+5								
アクセル	4	1	セット	視界	単体	自動	-	
効果: ラウンドの間、対象の行動値を+[LV*2]								
猫の道	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 誰も知らない近道を通ることができる。RC判定可能。								
細菌環境操作	★	-	メジャー	視界	シーン(選択)	自動	-	
効果: 細菌環境を操作可能。RCによる判定可能								
隠し味	★	-	メジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果: 美味しくなる。意味はない。								
地獄耳	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 領域内の情報が手に取るようにわかる。RC判定可能								
竹馬の友	★	-	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果: 対象はあなたを信頼できる人物だと思い込む。交渉判定可能								

旧名藤原・ジョニー・拓海。
昔保護したオーヴァードの少女の監視も兼ねて、少女の家庭に養子入りして東風ジョニーに。
その時新しく設立した支部に配属、後に支部長となった。

http://www.fear.co.jp/dbx3rd/download/dc3_recordsheet_k.pdf
Dロイス用のシート

□PC③用ハンドアウト

ロイス: 春日恭二
推奨感情 P:有為/N:不安
指定PC間ロイス: PC 5

カヴァー/ワークス: 指定なし/UGN支部長

前回の事件から一か月、現在春日恭二は怪しい動きはしていない。
とりあえず今日は大丈夫だろうと思っていた・・・、思っていたんだが。

「支部長、街に突然巨大なマシュマロが現れました。」

・・・またお前じゃないよな？